

やや強めの伸びを予想＝米消費者物価指数(CPI)

2025年6月9日(月)

11日に5月の消費者物価指数(CPI)が発表されます。
前回4月分は前年比+2.3%と市場予想及び3月分の+2.4%を下回る伸びとなりました。
変動の激しい食品とエネルギーを除くコア指数は前年比+2.8%と市場予想及び3月分の+2.8%と一致しました。
前月比は+0.2%、コア前月比は+0.2%。ともに市場予想は+0.3%となっていました。

前年比の内訳をみると、食料品は+2.8%と3月の+3.0%から鈍化。
高騰を続けてきた卵価格が落ち着いてきて前月比で-12.7%と低下。前年比ではまだ高いもの+49.3%と
3月の+60.4%から鈍化してきたこともあり家庭用食品が3月の+2.4%から+2.0%まで鈍化した影響を受けました。
エネルギーはガソリン価格が-11.8%と大きく鈍化した影響で-3.7%と3月の-3.3%から鈍化となりました。

食品とエネルギーを除いたコア部分を確認します。
まず財部門は+0.1%と3月の-0.1%から反発しています。衣料品が-0.7%と3月の+0.3%から鈍化したものの、
新車が+0.3%、中古車が+1.5%となりともに3月から伸びが強まったことなどもあって、前回に強めに出了形です。
もっとも衣料品は輸入依存度が高く、トランプ関税の影響が警戒されている項目。
同じく輸入依存度の高い玩具の-1.4%なども合わせ、警戒されていた項目での
価格上昇が目立っていないという印象を受けました。
ともに中国からの輸入が多い項目ですが、対中関税本格発動前の駆け込み需要での在庫がまだ残っていることや、
輸入業者や小売業者の一部が追加コストを価格転嫁せずに吸収していることなどが背景にあるとみられています。
続いてサービス部門は+3.6%と3月の+3.7%から小幅鈍化です。
5カ月連続で鈍化していた住居費が+4.0%と3月と同水準になりました。
同項目はCPI全体を100%としたとき、36.2%を占める最大の項目となっています。
3月に-5.2%と大きく鈍化した航空運賃が-7.9%とさらに低下。自動車保険が3月の+7.4%から+6.4%へ鈍化、
レクリエーションが3月の+1.9%から+1.6%へ鈍化などと合わせ、
消費者が裁量の支出といわれるレジャーなどを控えつつあるという状況が見られています。

こうした状況を受けての今回5月のCPI見通しです。
前年比+2.5%、コア前年比+2.8%と共に4月から伸びが強まる見込みとなっています。
各項目で見ると、食品は卵の価格の落ち着きが5月も続いており、ある程度の鈍化が見込まれます。
エネルギーはガソリン価格が4月から5月にかけて小幅低下
(米エネルギー情報局EIA調査ベースの全米全種平均で1ガロン当たり3.299ドルから3.278ドル)。
前年比ベースでみると12.0%の低下と4月の-11.8%とほぼ同水準となっています。
これだけを見ると4月よりも強いという見通しに違和感が出ますが、
4月に見られた衣料品など本来関税の影響を強く受ける項目での価格の抑制が、
関税前に仕入れた在庫が切れるのに伴い失われ、価格が反発するとみられていることが、
物価全体を押し上げると見込まれています。
関税の影響が本格的に表れると、この程度の押し上げには留まらないと思われませんが、
影響は徐々に出てくると予想されていることから、小幅な伸び加速見込みとなっています。

短期金利市場の動向をみると、今月17日、18日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では
金利据え置きで見通しがほぼ一致していますが、
7月に関しては少数派ながら三分の一程度は利下げを期待する動きがあります。
9月までになると、利下げ見通しが圧倒的になります。
物価の反発が予想よりも強いと、こうした利下げの期待が後退する形となり、
ドル買いにつながると見込まれます。
翌12日に発表される5月の米生産者物価指数(PPi)と合わせて注意しておきたいところです。

ここに掲載されている情報は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品などの投資の勧誘を目的としたものではありません。
最終的な投資判断は、お客様ご自身の判断と責任によってなされ、この情報に基づいて被ったいかなる損害についても「株式会社ミンカソリューションサービス」では責任を一切負いかねます。「株式会社ミンカソリューションサービス」は、信頼できる情報をもとに情報を作成しておりますが、正確性や完全性について責任を負いません。ここに掲載されている情報は、作成時点のものであり、市場環境等の変化などによって予告なく変更または廃止されることがあります。ここに掲載されている情報の著作権は、株式会社ミンカ・ジ・インフォノイドに帰属し、株式会社ミンカ・ジ・インフォノイドの許可無しに転用、複製、複写はできません。株式会社ミンカ・ジ・インフォノイド